

宮城県仙台第三高等学校

志教育の視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	修学旅行（台湾方面）
教科・領域等	特別活動・探究活動
活動学年等	2学年
ねらい	ア 課題研究に関する姉妹校との合同発表会に参加し、英語による発表・ディスカッションを通して、高いサイエンスリテラシーを育成する。 イ 海外の生徒との交流や文化に触れる体験を通じて、高いコミュニケーション能力と豊かな国際性を育成する。 ウ SSH関連の学校設定科目をはじめとする授業の集大成として、その成果を発表する。

【実践内容】

1. 行程 令和7年12月9日（火）～ 令和7年12月12日（金） 3泊4日

月日（曜日）	地名	現地時刻	実施内容
12月9日（火）	仙台三高 仙台空港 仙台空港発 桃園空港着	12:30	授業3校時終了後、貸切バスにて移動
		14:00	仙台空港国際線ターミナル集合
		17:20頃	スターラックス航空 JX863 便
		20:35頃	入国手続き後、現地係員と合流、その後ホテルへ
		22:40頃	ホテル着
12月10日（水）	台北市	8:30	ホテル発、貸切バスで移動
		9:00	国立台湾師範大学附属高級中学訪問
		9:30	開会セレモニー（両校挨拶）
			課題研究に関する合同ポスター発表会、および口頭発表会に参加
			生徒同士の交流、および教員交流（実践紹介）に参加
			昼食を一緒にとってから閉会セレモニー
		13:00	貸切バスで国立台湾師範大学へ移動
13:30	師範大学校内施設設備見学・授業参観など		
		閉会セレモニー	
		16:00	終了後、貸切バスでホテルへ移動
		18:00	士林夜市で夕食と観光 その後ホテルへ
		21:00	ホテル着
12月11日（木）	台北市	8:30	ホテル発、全体研修ののち、班別研修 <全体研修> 貸切バスで移動→故宮博物館・中正記念堂
		20:00	<班別研修> 班ごとに公共交通機関で移動 各自永康街等で夕食後、ホテル着
12月12日（金）	台北市 桃園空港発 仙台空港着	8:30頃	ホテル発 桃園空港へ移動
		11:55頃	スターラックス JX862 便
		16:00	入国手続き後、仙台空港国際線ターミナルで解散

2. まとめ

①台湾師範大学附属高級中学との交流事業について

午前～昼食まで本校生徒を受け入れていただき、開会セレモニーからすべて英語にて行われた課題研究活動相互発表、昼食交流までさせていただいた。台湾師範大学では在校生にキャンパスツアーをしていただき、その後大学教授から英語による模擬授業をしていただいた。頭をフル回転で使用した充実した1日であった。

②全体研修ならびに班別研修について

全体研修では時間の短さで苦しい旅程の部分もあったが、班別研修では自分たちで計画した通りに、知らない街を散策し、良い経験となっていた、

③台湾修学旅行全般について

生徒たちの感想や報告書を見ても、大変充実した内容の旅行となった。違う言語、違う文化のなかで、実際に現地の人々と交流できる三高でしか為しえない内容に満足しているようだった。

以上のことから、生徒の今回における研修の目的は十分達成でき、就学心と探究心が大いに刺激されたと考える。

宮城県仙台第三高等学校

志教育の視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	修学旅行（関西方面）
教科・領域等	特別活動・探究活動
活動学年等	2学年
ねらい	ア 世界的な文化遺産に親しみ、我が国の伝統文化や諸外国の文化を尊重しようとする態度を育む。 イ 関西圏の高校を訪問し、現地の生徒と交流を行いお互いの「探究学習」について発表し、意見交換をする中で、地域が抱える諸課題の違いを理解し、その後の「探究学習」を深めさせる。 ウ 関西圏に進学した卒業生を招き、関西圏の大学生活について話してもらい、卒業後の進学先の選択の幅を広げる。 エ 校外での集団生活や進路学習を通して自律心を養い、自主的に集団の規律や秩序を守る態度を育む。

【実践内容】 1. 行程 令和7年12月9日（火）～ 令和7年12月12日（金） 3泊4日

月日（曜日）	時刻	実施内容
12月9日（火）	7:30頃 8:00頃 12:30頃 14:30頃 18:00頃 19:00頃	JR 仙台駅集合 JR 仙台駅発（東北新幹線・JR 東京駅経由・東海道新幹線） JR 京都駅着・京都駅発（貸切バス移動） 京都大学吉田キャンパス着 模擬授業・大学見学 クラス毎各地の宿舎着 夕食
12月10日（水）	8:30 18:00 19:00頃 20:30頃	宿舎発（クラス毎） 終日クラス別に交流校で研修（嵯峨野高校（3組）、桃山高校（4組）、立命館宇治高校（5組）姫路西高校（6組）、奈良女子大付属高（7組）堀川高校（8組）） 午後クラス別研修 京都市内宿舎着 夕食 OB・OG 講話（理系） 講話終了
12月11日（木）	8:30頃 19:30頃 21:00頃	宿舎発（クラス内のグループ毎） 終日 グループ別研修（京都市内、奈良市内、宇治市内の歴史的文化施設の見学。大学、研究所、企業訪問も可とする。娯楽施設は不可とする） 夕食を済ませて宿舎着 OB・OG 講話（文系） 入浴・荷物整理
12月12日（金）	8:00 9:00頃 10:00頃 11:00頃 12:00頃 14:00頃 14:30頃 19:00頃	宿舎発（貸切バス移動） 二条城着 二条城発（貸切バス移動） 三十三間堂着 昼食会場にて全体で昼食 食後、徒歩で京都駅へ JR 京都駅着 JR 京都駅発（東海道新幹線・JR 東京駅経由・東北新幹線） JR 仙台駅着後 解散

2. まとめ

①クラス毎高校訪問について

対応いただいた5つの学校にて、探究発表のみならず、授業へ参加しての交流の有無など、多少の温度差はあったが、概ね充実した内容で生徒たちにとって良い刺激となったようである。短い時間の中でも高校生同士、さまざまな意見交流ができたように思う。

②全体研修について

生徒たちのアンケートでは、関西の文化や伝統に触れることはとても良い経験だったが、それぞれの訪問先での時間が短すぎたという意見が多かった。

③班別研修について

終日生徒たちが自分で訪問先を決め、充実した活動になっていた。生徒の報告書からも企業訪問先で、多くのヒントやアドバイスをいただけたようであった。

以上のことから、生徒の今回における研修の目的は概ね達成でき、生徒が社会を知ることで就学心と探究心が大いに刺激されたものと考えられる。